JHU NEWS No.20 2022.05.30

ＪＡＬ被解雇者労働組合（JAL 争議団）

info@jhu-wing.main.jp https://jhu-wing.main.jp/

5/20 衆議院国土交通委員会

福田昭夫衆議院議員（立民）国会で質問！

福田議員発言

「大臣には人間としての良心、血は流れていないのか」！
「最高裁の判決はころころ変わるもの」！
「政治家としての判断を期待する」！

2021 年 6 月 9 日に東京都労働委員会に対して、20 名の超党派の国会議員が、JAL 争議の早期解決を要請しました。超党派議員を代表して都労委に要請書を提出した福田昭夫衆議院議員（立憲民主党）は、2022 年 5 月 20 日、国土交通委員会において、斉藤鉄夫国土交通大臣に対して争議の早期解決を求めて質問しました。以下に質疑の要約を報告します。

【福田議員】

2010 年 12 月 31 日、何と大晦日の日に、パイロット 81 名と客室乗務員 84 名が公的整理解雇され、12 年目に入った JAL の争議解決に向けて、国交省も対応してきた責任上、責任を持って対応すべきと思うが、斉藤大臣のお考えを伺う。

《斉藤国土交通大臣》

日本航空の整理解雇については、個別企業における雇用関係に係る問題であることから、日本航空において適切に対処すべきものと考える。このため、行政として関与することは適切ではないと考えている。

【福田議員】

今までの大臣の答弁と一緒。これでは大臣の資格はない。総理大臣が経団連に賃金を上げてくれと要請する時代。国交大臣が JAL にこの問題を解決してよと言って、何が悪いんですか。思いませんか。

《斉藤大臣》 ・・・最初の答弁の繰り返し

【福田議員】

情けないですね。JAL は再建以降、11 年間でパイロット 397 名、客室乗務員 6205 名を新規採用している。これは ILO166 号勧告、再雇用に関わる優先権を無視している。大臣はこれらをご存知か。日本は 1982 年 6 月 22 日、ILO 国際労働機関総会で、政労使共に賛成票を投じた。その ILO から JAL は 4 回も勧告を受けているのに一向に解決しようとしない。

社長だけは解決したいと言っているが、労務担当が動かない。長引く争議は人権、人道上に加えて、空の安全にも影響する問題。これでも大臣は考えが変わらないか。

《斉藤大臣》

新規採用していること、ILO166 号勧告が出ていること等は知っている。166 号勧告に関し、最高裁判例によれば、各企業がどのような基準で採用を行うかについては、法律その他による特別の制限がない限り、原則として自由に決定できるものと聞いている。

過去 4 回の ILO 勧告においては、整理解雇に係る訴訟の結果等に関する情報提供など、厚労省とも連携しながら、政府として適切に対応してきた。解雇撤回を求めた訴訟について、最高裁はそれぞれの上告を 2015 年 2 月に棄却し、整理解雇有効の判決内容が確定したと承知している。～以下最初の答弁の繰り返し～

【福田議員】

2019 年に JAL グループの人権方針を定めている。「自らの事業活動が人権に対する負の影響を引き起こした、または負の影響を助長した事が明らかになった場合は、適切な是正措置、及び救済措置を講じる」と明記している。人権方針にも反しているのではないか。しかも大晦日に解雇された人の気持ちを考えて下さい。明日からの正月、どう暮らそうかと思うのではないか。大臣には人間としての良心とか血が流れていないのか。

太平洋戦争の時、日系米国人が捕虜収容所に入れられた。戦後その方達がアメリカの最高裁に訴えたら、最高裁は憲法違反でないと判決を下した。しかし、当時の米国政府は違憲ではないだろうが、これは『ジャスティスではない』『正義でない』ということで、日系米国人を芳情したそうだ。これくらいの判断ができなくてなぜ政治なのだ。

最高裁の判決等というものはコロコロ変わるものです。栃木県の知事が返さなくて良い国庫補助金を返した時に、返さなくて良いという判決を最高裁が 2 回出したが、3 回目の裁判で、返すべきと判決を下した。でたらめなんですよ、こんな最高裁判所は。

人間の気持ちを考えて、政治家としての判断を期待する。

委員会での質問の後、衆議院議員面会所玄関にて傍聴者 8 名（被解雇者労働組合員）が福田議員と写真撮影をしました。

国交大臣発言「日本航空において適切に対処するべき」の真意は、「解雇争議を解決しなさい」ということ！「解決する」との発言から 4 年間も解決を放置することは許されない！JAL は解雇争議を早期に解決せよ！！